

欠席者連絡メモ

5月27日 金曜日 名前()

科目	数
授業	対策(1)
宿題	対策(2)HW
プリントの有無	有

※次回の授業は開始30分前に来て下さい。補習します。

英和ぶればある

1 多項式 $xy^2 + 2x - y + 3x - 4$ について次の問いに答えなさい。

- (1) 前から3番目の項の係数を答えなさい。
- (2) この式の中の定数項を書きなさい。
- (3) この式は何次式か答えなさい。
- (4) $2x$ と $3x$ のように文字の部分がまったく同じ項を何というか書きなさい。

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 次の条件をみたす単項式を答えなさい。

- ・ 文字の部分は x の累乗の形でその指数は 4
- ・ 係数は $\frac{1}{3}$

- (2) m を整数として偶数を表すとどう表せばよいか、いちばん簡単なものを書きなさい。
- (3) 次の条件をみたす式 A と B をかきなさい。
- A も B も 1 次式だが、その和は 1 次式でない。

3 次の計算をしなさい。

(1) $2x - 5x$

(2) $x^2 + 6x - 3x + 4x^2$

(3) $(4x^2 - 3x + 1) - (x^2 + 6x - 3)$

(4) $-5(3x - 7y)$

(5) $(4x + 12y - 6) \div (-2)$

(6) $(-10x + 4y) \div \left(-\frac{2}{3}\right)$

(7) $2(x + 3y) + 3(2x - y)$

$$(8) \quad 5(2x - 4y) - 6(2x - 3y)$$

$$(9) \quad -2x^2y \times (-3y^2)$$

$$(10) \quad -24x^2y^2 \div \left(-\frac{12}{5}xy\right)$$

$$(11) \quad \left(-\frac{3}{2}x\right)^2 \times (-16xy^2) \div (-2x^2y)$$

$$(12) \quad \frac{9}{8}x^3y^2 \div \left(-\frac{15}{2}x^2y\right) \times 10x$$

$$(13) \quad \frac{3x - y}{2} - \frac{x - 2y}{3}$$

$$(14) \quad \frac{3x - 2y}{5} + \frac{2x - y}{3} - x - y$$

4 $x = 5$ $y = -8$ のとき、次の式の値を求めなさい。

$$(1) \quad 2x - 3y + 5x - y$$

$$(2) \quad \frac{3x - y}{2} - \frac{2x - 5y}{3}$$

5 次の等式を< >内の文字について解きなさい。

(1) $3x - 2y = 6$ < x >

(2) $V = \frac{1}{3}Sh$ < h >

(3) $S = \frac{(a+b)h}{2}$ < b >

6 3、8、13 のような、差が5で連続する3つの整数の和が3の倍数になることを文字式を使って説明しなさい。

7 2けたの自然数Aと、その十の位の数と一の位の数を入れかえてできる自然数Bがある。AにBの8倍を加えた数が9の倍数であることを文字式を使って説明しなさい。

8 次の□にあてはまるもっとも適切な数や式を書きなさい。

6でわると5あまる整数Aと、6でわると3あまる整数Bとを、それぞれ整数 m 、 n を使って表すことを考える。Aは6の倍数に5を加えたものと考えたと□①と表すことができる。Bも同様にして□②と表せる。ここでA+Bを6でわったときのあまりを考えることにする。

$$\begin{aligned} A+B &= \square \text{①} + \square \text{②} \\ &= \square \text{③} \\ &= 6(\square \text{④}) + \square \text{⑤} \end{aligned}$$

④が整数なので6(□④)は□⑥の倍数。

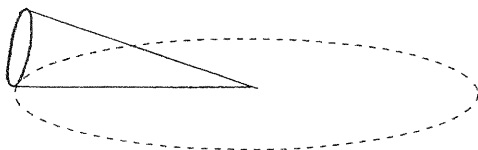
よって、A+Bを6でわったときのあまりが□⑤であることがわかる。

9 A、B 2つの正四角すいがある。Aの底面の正方形の1辺の長さは a (cm)、高さは h (cm)であり、Bの底面の正方形の1辺の長さはAの底面の正方形の1辺の長さの2倍で、高さはAの高さの3倍である。次の問いに答えなさい。

(1) Bの体積を a 、 h を使って表しなさい。

(2) Bの体積はAの体積の何倍か答えなさい。

10 下の図のように平面上で円すいを転がしたところ、円すいはちょうど4回転してもとの位置で止まった。円すいの底面の半径を6 cm として円すいの表面積を求めなさい。



1. (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____

2. (1) _____ (2) _____ (3) A _____ B _____

3. (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____

(5) _____ (6) _____ (7) _____ (8) _____

(9) _____ (10) _____ (11) _____ (12) _____

(13) _____ (14) _____

4. (1) _____ (2) _____

5. (1) _____ (2) _____ (3) _____

6. _____

7. _____

8. ① _____ ② _____ ③ _____
④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____

9. (1) _____ cm^3 (2) _____ 倍

10. _____ cm^2

1 次の各問いに答えなさい。

(2) 次の式の次数を答えなさい。

① $-5a$

② $\frac{1}{2}abc$

③ $2x^2y - 3xy + y$

④ $a + b + c + d + e$

2 次の計算をしなさい。

(1) $2x - 4y + 5x$

(3) $-4(3x + y)$

(5) $3(x - 3y) - 5(x - 2y)$

(7) $\left(-\frac{1}{7}a\right) + \left(-\frac{8}{7}a\right)$

3 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の式の値を求めなさい。

① $x = 6, y = -\frac{1}{2}$ のとき、 $(5x + 3y) - (4x + 7y)$ の値

4 次の各問いに答えなさい。(2) 半径 r の円 O について次の問いに答えなさい。円周率は π とします。(文字式の表し方にしたがって答えること。)① 円 O の周の長さを式で表しなさい。

② 半径を 3 倍にすると、周の長さは何倍になるか答えなさい。

③ 円 O の面積を式で表しなさい。

④ 半径を 3 倍にすると、面積は何倍になるか答えなさい。

6 次の連立方程式を解きなさい。

(1)
$$\begin{cases} x + y = 5 \\ 2x - y = 4 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} -x + 3y = 20 \\ 5x + y = -4 \end{cases}$$

(3)
$$\begin{cases} 4x - 7y = 9 \\ 6x - 8y = -4 \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} y = x + 8 \\ 2x + 3y = -6 \end{cases}$$